

令和4年第8回奥出雲町教育委員会定例会会議録

日 時 令和4年8月17日(水)

開 会 15時00分

閉 会 16時00分

場 所 横田庁舎 2階 第一会議室

出席委員 福田充雄教育委員 谷尻教育委員 荒金教育委員 高橋教育委員

委員会事務局 石原教育魅力課長、高尾学校再編推進課長

岸本教育魅力課課長補佐、安部学校再編推進課長補佐

教育長

8月15日に成人式に変わる奥出雲町二十歳の集いを挙行了。当初は86名が参加する予定だったが、数名の欠席者や当日参加が2名ほどいた。事前の抗体検査、当日の体温検査等により、式は予定通り終了したと思っている。成人を迎えた方々だが、集まる機会が少なかったためか、再会を喜ぶあまり大きな声で話す方もいた。気持ちとしては、挙行して良かったと思っている。

参加者4名

※開会宣言 教育委員の出席者数を確認し、会議の成立を宣言

※会議録署名委員 荒金委員

今回は議事なし。

その他について。

朝陽小学校の視察について、参加して頂いた。反映できる意見は反映していきたいと思っている。忌憚のない意見が欲しい。必要に応じて出雲市教育委員会に問い合わせをしたいと思っている。

意見等はあるか。

事務局

教室の広さがポイントになると思う。朝陽小学校の教室の広さは64㎡。私共もその程度の広さの教室を想定しているが、生徒数の推計では、35名クラスが2つ出来る事が想定されている。そのようなクラスに対してなにかしらの工夫が必要だと事務局では考えている。そのようなところも含めて意見を貰いたい。

福田委員

児童数は想定されていたはずなのにあのような狭い教室を作ったのか疑問。広い多目的教室が空いて、狭い普通教室で子ども達が授業を受けていることに対し質問をしたが、ロッカーの関係で致し方ないという回答だった。しかし、それは別の

<p>谷尻委員</p>	<p>話であり、ロッカーに荷物を入れて多目的教室で授業をすればいいという思いがした。児童数の想定を間違えたなら間違えたなりに融通を利かせなければいけないと強く思った。あの教室の広さでは、低学年でちょうどいいかなと思う。だが、タブレット等で若干大きな机を使用するならば、おそらく低学年でも余裕のある教室ではないと思う。</p> <p>少なくとも教室は文科省が基準としている 74 m²に近づける必要がある。なおかつ、広い机を使用するならばもう少し教室を広げる必要がある気がする。人数の多いクラスであれば広い多目的教室を用意してそこに移動をして授業を行うというような対応はできると思う。35 人に対して 70 数m²の教室は狭いと思う。</p> <p>私もそのように感じた。低学年は特に机の上が散らかるだろうし、狭い机がよいというわけではない。今後は大きな机が利用されると思う。将来的には教室が広すぎるという事になるかもしれないが、せっかく新しい学校を建築するのであれば、広いと感じる教室にして欲しい。</p> <p>朝陽小学校には、教室内にタブレット保管庫が置いてあったが、あれは管理上の関係なのか、それとも朝陽小学校独自なのか。奥出雲町はタブレットをどの様に管理しているのか。</p> <p>朝陽小学校には、低学年から高学年のトイレ全てに和式トイレが設置されていた。私も新しい児童館を作る際に自宅のトイレが和式だという子どもがいると思い和式を設置したが、大半の子どもは 3 年程度で洋式トイレに慣れた。中学年以上であれば和式トイレはいらないのではないかと思った。多目的トイレも設置されていたため、特別支援の子ども達や事情のある子ども達はそれを使用することも可能だと思う。そこら辺が気にはなった。</p>
<p>荒金委員</p>	<p>同意見。教室の広さに関して 64 m²は辛いと感じた。コロナ禍で人と人の距離を取るようになっている中、より広い空間が良いと思う。コロナ対策という事で教室を広げるために補助を受けられるような補助事業のようなものはないかと個人的に思った。</p> <p>飛沫感染等、感染対策としては和式トイレより、ふたを閉めて流せる洋式トイレの方が優れていると言われている。子供たちの事を考えても、おむつの次はおまるなので洋式トイレでも困る子どもはいないという気がする。</p> <p>朝陽小学校は、奥出雲町の学校と比較すると廊下が狭いと感じた。人が歩くだけならば十分な空間があると思うが、ゆとりを感じる事が出来なかった。給食に関してもランチルーム設置の可否をもう一度考えてもいい時期になっているのかもしれない。</p>
<p>高橋委員</p>	<p>私も教室が狭いと感じた。タブレット等を置くならば大きい机が良いと思う。そうするとあの教室ではとても狭いと感じた。</p> <p>仁多地域統合小学校だが、現三成小学校敷地と仁多中学校隣接地、いずれの場合でも確保できる教室の面積は変わらないのか。建設地によっては教室の面積を広げ</p>

事務局	<p>る事が出来る可能性はあるのか。</p> <p>はっきりという事はできないが、各教室を1m伸ばす場合、8m程度校舎の幅が延びる。仁多中学校敷地に移転予定だった三成小学校の図面では、防火基準上、体育館と校舎の間を7.5m離していた。そのため、仁多中学校隣接地でも教室を広げる事は可能ではないかと思われる。</p> <p>あくまで事務局の想定であり、専門家の見解は貰っていないが、横田地域統合小学校においても35名程度のクラスが2つ出来るため、教室の壁を抜いたのち新たに壁を作ることで、そのクラス専用の教室にできないかと試案をしている。その他のクラスは30名以下のため、8m×8mの64㎡で対応できると考えている。しかし、この方法だと1年生から6年生の教室が順番に並ばず、例えば、人数の多い3年生の教室の隣が6年生の教室になる。そのような事はあるが、人数の多いクラスに対してこのような対応が出来るのではないかと考えている。</p>
事務局	<p>普通教室と図書室の壁を抜き、その間に新たに壁を設ければ2教室共だいたい77㎡程度取れる想定。人数が多いクラスをそこに配置することで福田委員が言ったように臨機応変に対応することも可能だと思われる。</p> <p>統合後、5年を経過すると急激に児童数が減るという想定がされているため、統合当初の35名程度のクラスへの対応がまずはポイントになってくると想定している。</p>
事務局	<p>横田地域に限らず、仁多地域でも統合後、5年を経過すると6部屋の空き教室が出来ると想定されている。再編統合してから5年間をどのように対応していくかが重要。この広い教室は将来的に多目的スペースになると想定している。</p>
高橋委員	<p>ふるさと教育について、朝陽小学校の校長先生は0からスタートと言っていた。新しい学校のスタートとしては潔いと思ったが、個人的には、学校が統合したら子ども達にとって故郷が増える、地域の方にとって子供が増えるというイメージで欲しい。そのため、0からスタートと言うよりは、現在あるものが増えたというスタートがふさわしいという気持ちがある。</p>
福田委員	<p>子どもの人数が減れば2クラスに分かれていた子どもが1クラスになる。その場合、1クラスの数が増えるのではないか。</p>
事務局	<p>主に仁多地域では、統合後、5年経過すると1クラス30名以下にしかならない。荒金委員が朝陽小学校の廊下の幅が狭いと言っていたが、朝日小学校は両教室ではなく、片側教室。その基準では、廊下は2mで良いという事になっている。横田小学校のような両側に分ける教室の場合、基準では廊下を3m以上取る必要がある。</p> <p>1クラス31名以上であれば、30名以下のクラスに対して机の並びが1列増える。そのようなクラスに対して工夫が必要。</p>

<p>教育長</p>	<p>高橋委員が質問をしたが、仁多中学校隣接地に建設した場合と現三成小学校敷地に建設した場合では、どの程度の広さが取れるのか積算が少し異なってくると思う。8m×8mの64㎡では狭いというのが共通の認識であり、それをどのように広げるかという事になると思う。</p> <p>質問にあったが、奥出雲町でもタブレット保管を用意している。充電設備を兼ねているため、古い学校が多い奥出雲町では電源の関係で教室に設置できず、基本的に廊下に設置している。朝陽小学校は廊下に保管庫を置くスペースがないため、教室内に置いているのだと思う。おそらくだが、保管庫は出雲市全体であるような形だと思うが、設置場所は学校の実態に合わせているのではないか。</p> <p>私も多目的教室が利用されていなかった事を疑問に思っている。おそらく、伊野が途中で統合しても広く利用できるよという想定だと思うが、人数が多いクラスをその教室に入れてしまった方がいいと思う。</p> <p>馬木小学校の廊下は広く取られているが、あれは建設当初、廊下を多目的に使用するという形が流行っていたため。実際、廊下を利用すると他の学級からうるさいと苦情が出た。そのため、段々そのような利用がされなくなっていった。</p> <p>朝陽小学校は、出雲市で久方ぶりの新築であったため、教室の広さや特別教室にはエアコンを入れないなど、出雲市の基準でやっているため、あのような形になっていると思う。</p>
<p>谷尻委員</p>	<p>せっかく新しい校舎を建築したのに朝陽小学校にランチルームが無かった。ランチルームは子どもや教職員にとって負担なのか。</p> <p>給食が倉庫みたいな場所に保管されていることに対して個人的に少し不快に感じた。給食は暖かいものは暖かい場所に、冷たいものは冷たい場所にとっているため、非常に疑問に感じた。統合小学校にランチルームは作るのか。</p>
<p>教育長</p>	<p>ランチルームを作らなかった理由は分からないが、給食を保管庫に入れているのは、調理段階ではなく、学校に配送された後としか考えられない異物混入が出雲市で頻繁に起きていたため。そのため、様々な学校で監視カメラや鍵を付けたりした。</p> <p>出雲市の場合、上津小学校などの小規模の学校ではランチルームがあるが、今市小学校など大規模の学校ではランチルームが無い。子どもが移動する流れを作るために15分から30分かかる為、200名以上の規模の学校でランチルームを作るのは難しいのではないか。</p>
<p>事務局</p>	<p>作らないというわけではないが、仁多地域統合小学校は、令和8年再編当初の児童数は246名。それに加えて教職員がいるため、ランチルームを作るとなると相当な面積が必要になる。</p>

教育長	<p>ランチルームを作らない場合、廊下を広くとる必要が出てくると思うが、その分教室を広く作る事が出来る。逆にランチルームを作る場合、再編当初は仁多中学校並みの広さの物を作る必要があるが、数年後にはその半分は使わなくなる。どちらがいいかという話になってくると思う。</p>
事務局	<p>統合後、5年経過すると6教室が空く事が想定されているため、その教室をランチルームとして使用するという考えもある。あくまでも私個人としての考えだが、空き教室を学童保育の部屋として利用し、現在の旧三成幼稚園を改修して図書館等の施設にする等、そのような思案をしている。</p>
教育長	<p>ランチルームを作らなかった理由等、教育委員会を通して話を聞きたいと思っている。</p> <p>0からスタートする部分も当然必要だと思うが、私は高橋委員と同様の考えを持っており、それぞれの学年でそれぞれの地域へ出かけて行って学びを広げる・深めるという事は当然必要だと思っている。各学校でやっていたふるさと教育すべてを継承する事はできないが、柱となるようなものについてはできるだけ継承し、故郷を広げるという形でやっていって欲しいと思っている。</p>
福田委員	<p>重要なのは、敷地がこれしかないから校舎の広さはこれではなく、この広さの校舎を建築するなら敷地はどこがよいかという発想。それが無い余裕のある校舎はおそらく作れないと思う。</p> <p>子どもの数が減った時の想定は必要だが、それが想定されているからと今の子ども達に我慢させるという事はして欲しくない。子どもの人数が減るまでの期間、対応して欲しい。</p> <p>将来的に空き教室が出来る事が分かっているのならば、その活用を考える必要がある。例えば、家庭科室や空き教室を公民館活動などで使用できるようにするなど地域開放の場所にする。そのような事を考えならば、設計は当然変わってくると思う。そのため、新しい物を作るのは難しい。空き教室が出来たからと言ってそれを壊すという話にはならない。それならばプレハブで作るなど、そのような方法もあるのではないか。検討して欲しい。</p>
教育長	<p>人数が減る事が分かっているのならば中学校と一緒にすればいいという意見もあるが、私個人として、それはできるだけ避けたいという思いを持っている。どのようにすれば一番良いかという事は現状分かっていない。様々なものが老朽化していく中で使えるものは使っていく事も必要だが、だからと言って今の子ども達に我慢しろと言うのもおかしな話だと思っている。委員の皆さんの考えや市教などと連絡を取りながら進めていければと思っている。</p> <p>朝陽小は構造的に教室棟を職員室が離れている気がした。外が見えるのはいいが、特別支援学級が増えている中で人員的配置等、少し不安があると思う。しかし、セキュリティ関係や退勤管理などのシステムはできるだけ見習っていく必要がある。</p>

事務局	<p>仁多地域統合小学校建設地決定に係る町長への委任意向について</p> <p>※資料で説明</p> <p>現三成小学校敷地、あるいは、仁多中学校隣接地に仁多地域統合小学校を建築する場合、10月に新町長が最終判断を出せば、来年の2学期から三成小学校、及び、布勢小学校は耐震代替校舎を利用できるというのが現状のスケジュール。また、10月中旬までに新町長が現三成小学校敷地、あるいは、仁多中学校隣接地のどちらかで最終決定した場合、ギリギリではあるが、令和8年度には新校舎で学ぶことが出来るスケジュールを想定している。</p> <p>新町長が現三成小学校敷地、並びに、仁多中学校敷地以外の候補地を示した場合、令和8年の開校は不可能。</p>
教育長	<p>仁多地域統合小学校の建設地の最終決定については、総合教育会議にて勝田町長に委任することになっていた。新町長が現三成小学校敷地、並びに、仁多中学校隣接地の2か所から建設地を決定する場合、引き続き判断を新町長へ委任するという形で良いか。確認をしたい。</p> <p>仮に新町長が現在議論に上がっている2か所以外に建築すると判断した場合、再度、総合教育会議の場で図らせてもらう事になると思っている。</p> <p>現時点では新町長について全く分からない。新町長と勝田町長の引継ぎの中で当然、仁多統合小学校の建設地は議題になってくると思う。そのため、出来るだけ新町長と接触し、これまでの経緯について説明させて欲しいと思っている。新町長就任は9月21日。この日は定例教育委員会を予定しているが、就任当日のため挨拶回りなどは難しいと思っている。そのため、定例教育委員会の開催日を変更するなど対応をし、教育委員と新町長の顔合わせをしたいと考えている。</p>
福田委員	<p>私は引き続き新町長に最終判断を委任してもいいと思っている。</p>
荒金委員	<p>私も今はその選択しかないと思っている。</p>
教育長	<p>総合教育会議での決断は新町長に引き継ぐという事を説明させてもらう。</p>
事務局	<p>・小学校再編関係。仁多地域と横田地域の進捗状況について報告</p> <p>※資料により説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仁多地域について <p>新町長が就任するまでの期間も鋭意準備を進める。</p> <p>8月22日に議会の学校再編・再開発特別委員会の4役と三成小学校区、校区別協議会の役員の方が意見交換をすることになっている。これは、建設地のお詫びの際に小林会長から議会・校区別協議会・教育委員会の3者で顔を合わせて意見交換をしたいという要望があったため。</p>

<p>教育長</p>	<p>・横田地域について</p> <p>7月末に学校再編当別委員会を立ち上げ、第1回目が終わっている。9月に入り、4部会、それぞれ毎週木曜日に第1回を行い、それぞれの諸課題について部会を開催することになっている。</p> <p>今後、広報の回覧文書を通じて逐次、小学校再編の進捗状況を町民の皆さんへ知らせていこうと思っている。</p> <p>8月22日はあくまでも意見交換会。校區別協議会の方が議員の話を知りたいという事。教育委員会あくまで仲立ちの立場。</p> <p>三成小学校区は以前から現三成小学校敷地に仁多地域統合小学校を建築して欲しいと言っていたが、学校再編・再開発特別委員会は仁多中学校隣接地がふさわしいと最終報告をした。その理由を含めた意見交換会だと聞いている。</p> <p>< 次回定例会は9月21日（水）午後15時00分より（予定） ></p> <p style="text-align: center;">会 議 録 署 名</p> <p style="text-align: center;">荒金 勇吉</p> <p style="text-align: center;">松田 武彦</p>
<p>署名委員</p>	
<p>教育長</p>	

